

内灘高校学校便り

海風 Vol.33

～ 4月のあゆみ ～

第33号 平成26年5月7日発行

石川県立内灘高等学校 総務課発行

www.ishikawa-c.ed.jp/~uchinh/

4月8日（火）入学式



川口克則内灘町長より祝辞をいただく

春光輝く穏やかな日和に祝福され、入学式が挙行されました。午後1時、祝典行進曲が流れる中ホーム担任を先頭に新入生 86 名が入場。各担任からの呼名に緊張の面持ちで応え、寺田優校長より入学の許可が宣言されました。

学校長からは、「自ら積極的に学ぶ姿勢を持ち、進路を見据えてその実現に努力して欲しい」「時を守り、場を清め、礼を正すことに心がけて欲しい」とのことばをいただきました。

川口克則内灘町長・米田昭夫県議会副議長はじめ多くの来賓の方々のご臨席を賜り、86名の1年生は決意を新たに内灘高校での第一歩を力強く踏み出しました。

4月9日（火）1年オリエンテーション（部活動紹介）



入学式の翌日、1年生のためのオリエンテーションがありました。その中で新入生が特に注目していたのは、上級生による部活動紹介でした。本校には運動部が7、文化部が6、同好会が4あり、各部に所属する上級生が新入部員を獲得するためにそれぞれに工夫をこらしたプレゼンテーションをしました。

充実した高校生活を送るためにも、新入生には部活動で頑張ってもらいたいものです。

本校の部活動

- <運動部> 自転車・野球・ボウリング・トランポリン・バドミントン・陸上・バスケットボール
- <文化部> 美術・吹奏楽・軽音楽・書道・演劇・料理
- <同好会> 茶道・華道・英語・写真

4月18日（金）海岸清掃

内灘海岸の清掃を全校生徒・教職員・PTA（希望者）で実施しました。

この活動は毎年4月27日に開催される内灘町主催の「世界の凧の祭典」に向けて行われる本校の恒例行事として定着しています。4月下旬とは思えないほど冷たい風が吹く中、生徒は一生懸命ゴミを拾い集め分別しました。この清掃を通して生徒は、環境問題について考える良い機会を得たのではないのでしょうか。

今年の「凧の祭典」が晴天に恵まれ、県内外から多くの方がこの美しい海岸に来ていただけることを願いながら約1時間の清掃を終了しました。



PTAの方も多数参加していただきました



4月25日（金）遠足



1年生は内灘海岸（権現森海水浴場でバーベキュー）、2年生は、いしかわ子ども交流センターでプラネタリウムの鑑賞、3年生は「風と砂の館」見学後、総合公園でバーベキューと各学年ごとに個性的なプランを計画し、生徒は新緑の季節の中で楽しいひとときを過ごしました。開放感のある郊外で食べ、語らい、遊んだり学校では見られない生徒の顔を見ることができました。

4月27日（日）「世界の凧の祭典」の運営協力



テレビの取材を受ける料理部



会場案内をする生徒



インタビューに応じる生徒

今年も天候に恵まれ絶好の凧揚げ日和となり、青い日本海の空にカラフルなデザインの大凧、連凧などそれぞれに趣向を凝らした凧が舞いました。本校のボランティアグループ「清風隊」は、ゴミの分別、会場案内、審査の補助などで運営に協力しました。また、料理部は地元特産のらっきょうを使った「らっきょうざ」の販売を行いました。